

林野庁 近畿中国森林管理局

## 箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

## 森林環境教育体験ワークショップを開催

～森林環境教育の推進のために～

当ふれあいセンターでは、森林環境教育を推進するため、昨年度、教育関係者、教育行政担当者など専門家による検討委員会を開催し、小学校5年生をモデルとして「森林環境教育プログラム(子ども向け)」を作成しました。

このプログラムを普及するため、8月23日(木)、24日(金)の2日間にわたって、「森林・林業の普及に関するネットワーク」の代表者(21名)、小中学校の教員の方々(28名)及び森林管理署等の担当職員(14名)を対象として、ワークショップを開催しました。

1日目は、検討委員会委員から、森林環境教育の理論やプログラムの組み立て方のレクチャーがあり、「社会人や学生などに対する森林環境教育の展望はどうか」など、実施上の質問が多く出ました。

2日目は、大阪府箕面市の箕面国有林において、プログラム作成時に行った間伐を、班毎にわかれ、ネットワークの方と森林管理署等の職員が指導役、教員の方が子ども役になって、間伐、枝払い、玉切り、皮剥などを体験しました。

今後は、ワークショップでの体験等を踏まえて、それぞれの職場などにおいて、プログラムの活用や普及が進むことを願っています。



## 初めての野外実習、気持ちの良い汗をかきました!

～第2回森林ボランティア養成スクール～

7月に森林ボランティア養成スクールを開講し、第2回目の8月26日(日)は、箕面国有林において、初めての野外実習を行いました。

講師の指導のもと、最初に鎌の研ぎ方を体験し、その後、普段は触ったことのない大きな鎌を慎重に使いながら、炎天下の中、悪戦苦闘しながら下草刈りを行いました。

実習後は、参加者から「下草刈りにおいてこんなに汗をかいたのは久しぶり」などの感想が聞かれました。

次回(9月)も野外での実習で、鋸を使った間伐作業を予定しています。



## 親子で木工品づくり

～夏休み親子木工教室を開催～

8月7日(火)、京都大阪森林事務所、近畿農政局との共催による「夏休み親子木工教室」を開催しました(子ども39名、保護者26名)。

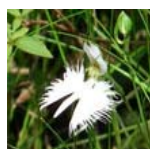
夏休みを利用して、子どもが木に親しみ、木の良さを知ってもらうために行ったものであり、森林の機能について紙芝居により説明した後、木の枝やドングリ、板などを使って木工品づくりを行いました。



## グループ対抗 里山デジカメ選手権開催中(身近な森林の再発見!)



森林の中で暮らす動植物や森林づくり作業などの写真を10月2日まで募集しています。



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029

URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

